

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	特L	外国語	英語演習	文	必修	3

講座のねらい

文系生徒全員を対象とします。文系生徒は、英語の学力が、大学入試においてかなり大きな割合を占めるので、センター試験、国公立2次試験、難関私大入試に対応できる長文読解力の養成をねらいとします。

使用教材及び問題集

問題集 現代を読む Standard (いっずな書店)

授業の内容と進め方

教材は、大学入試に頻出のテーマから精選された論説文・エッセイです。予習の段階で、まず設問に目を通し、何を問われているのかを確認したうえで、設問の答えを探しながら、文全体を辞書を使わずに読み通してください。そして設問の解答をし、最後に、わからない単語を辞書で調べてノートにまとめておいてください。ここまでやって、授業に臨むこと。授業では、設問を解きながら、文全体を、既習の文法・語法・構文知識を確認しつつ、丁寧に読み進めていきます。復習では、音読し、出てきた単語・熟語の暗記に努めるようにして下さい。

講座の到達目標

パラグラフごと、また長文全体の内容を、要領よく把握できるようになること。キーワードやトピックセンテンスなどの情報から文脈を掴み、筆者の意図が理解できるようになることを目標とします。さらにそれに対する生徒個人の意見をもったり、また抽象的な内容は、各人がそれぞれ具体化できるようになることを目指します。既習の文法知識を駆使し、英文を正しく理解し、入試長文の設問の解答の仕方を訓練し、本番の入試で力を発揮できるようにします。

評価の観点・テスト・課題など

評価は定期考査を中心とします。英文を読むスキルを身につけ、設問に的確に答えることが出来る力に加え、英文内容を理解する力、行間を読み取る能力も評価の対象とします。

備考

必ず予習・復習をすること。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

現代を読む Standard: Unit 1～7

2 学期 学習計画および学習内容

現代を読む Standard: Unit 8～14

3 学期 学習計画および学習内容